



自衛隊入隊者を激励

知名町自衛隊入隊者壮行激励会が、2月23日に知名町商工会2階会議室でありました。平成30年度の知名町出身の自衛隊入隊者は、沖田哲宏（田皆）さん、根釜真希（田皆）さん、吉富信也（黒貫）さん、島善樹（住吉）の4名で、この日は根釜さんと吉富さんが出席。集まった家族や関係者らが、2人を激励しました。



航空音楽隊がやってきた

第18回南西航空音楽隊ファミリーコンサートが、2月17日にあしびの郷・ちなでありました。オープニングでは、認定こども園すまいるの園児たちが歌とお遊戯で会場を盛り上げました。また、隊員によるパフォーマンスや島に馴染みのある曲の演奏も披露され、訪れた人々を楽しませていました。



「島唄・方言」を後世へ

第21回島唄・島ムニ大会が、2月25日にあしびの郷ちなでありました。この大会は、島の貴重な文化である「島唄・方言」を後世に伝える目的で行われており、小・中学生や老人クラブなど9団体総勢180名が参加。子どもたちは、普段使い慣れない方言で、寸劇や島唄などを工夫を凝らして発表していました。



頑張っている子どもたちへ

第6回知名の子表彰が、2月25日にあしびの郷・ちなでありました。この表彰は、学芸・読書・体育・友情の分野で努力した小中高生と、小学6年間または中学3年間皆勤だった生徒に贈られるもので、今年は小学生13名、中学生6名、高校生10名と知名中学校2団体と田皆中学校1団体がそれぞれ表彰されました。



芭蕉布で島の空気感じる

大河ドラマ「西郷どん」で西郷隆盛役を演じる俳優の鈴木亮平さんが、2月28日にあしびの郷・ちなで、ドラマを記念して製作された芭蕉布の着物に袖を通しました。沖永良部芭蕉布会館の長谷川千代子さんが特注で製作した着物を着た鈴木さんは、「島の空気を感じる」と笑顔で感想を述べていました。



「えらぶむに」ってどんなことば？

「えらぶむに（琉球沖永良部語）ってどんなことば？」というイベントが、2月25日に東京の国立国語研究所で開催され、下平川小学校の4組の家族が参加しました。このイベントは、日本の言語の多様性について考えるもので、参加した4組の家族は、紙芝居やクイズ絵本、唄と三味線などで島の方言を披露しました。